

広報



# 高野 KOYA 野



©こうやくんPJ  
高野町観光・広報大使



## 2015紀の国わかやま国体が始まります！

9月26日～10月6日の間、県内各所で行われる大会に先駆けて、高野町では8月30日に3B体操、9月5日・6日にゲートボールが行われました。

特に3B体操では、こども園や小中学生をはじめ町内の幅広い世代の方々が参加し、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく汗を流していました。

vol.15

10  
2015

昔から今も残る高野町内の名所シリーズ ①

# 明神岩(下筒香)

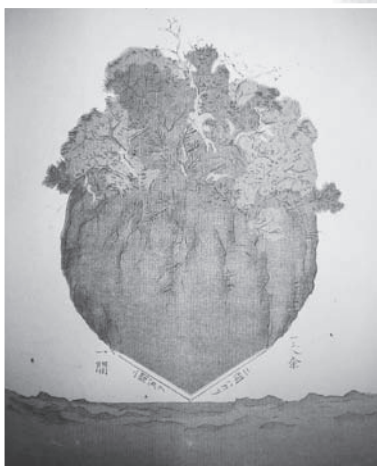
明神岩は河合橋から筒香方面に向かつて500mほどのところ、丹生川の中にあります。川が大きく曲がった先端にあることから、道路からは見えません。江戸時代の天保年間に記された『紀伊続風土記』にも記述があり、昔から存在するめったにない奇石です。

『紀伊続風土記』には、「下筒香村から20町ほど西にある。川の中にある。この辺りの川床一面石があり、豊を敷いているようである。その上に明神岩がある。人

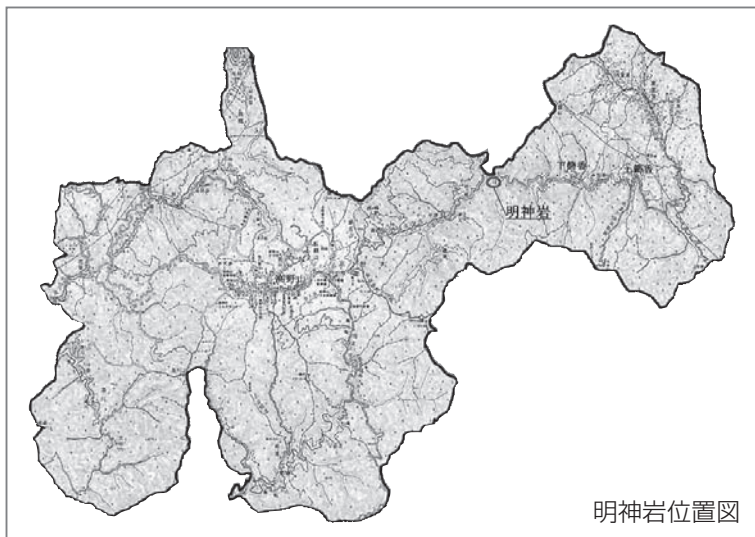


石には苔が生え、松の木などのさまざまな植物が生えています。石の高さは8mほどあり、木の高さも含めると13mもなります。

が据え置いたような形は、大きな桃を大きな皿に盛っているようである。その極めて珍しいことは言葉に尽くしがたい。土地の人はこれを明神影向の岩といっている。もしこれが都会にあれば、大勢の人が集まってくる。惜しまれることは、深山無人の境地に存在するたがっかりしている」とあります。当時の絵図にも描かれています。



明神岩位置図



## 10月の主な行事

- 10月1日～11月1日 伽藍金堂本尊、金剛峯寺持仏本尊の御開帳
- 10月17日 高野山学基本講座、中級講座
- 10月20日 お遠夜ナイトウォーク
- 10月21日 報恩高野市
- 10月24・25日 世界遺産ツアーデーマーチ

## 今月の俳句 (富貴俳句会)

- 落鮎の塩焼圍み玉川峡 上岡 敏夫
- 秋雨が濡らす地蔵のよだれ掛け 森口 妙子
- 秋菑群なす空は雨知らず 中垣内富貴代
- 水澄むや流れ静かな丹生神社 辻本 葉子
- 涙する秋立つ宵のコンサート 南 ひとみ

今号からできたこのコーナーでは、町民の皆様からの俳句・川柳などを掲載いたします。ふるってご参加ください。掲載希望の方は企画公室広報係 (☎56-2932) まで!

# アライグマ安全防除講習会

## 開催のお知らせ

アライグマの被害で困っていませんか。アライグマは、本来の生態地以外の生物として従来生物の生態系や農林水産業、人の生命等に被害を及ぼすことが懸念され、法律により飼養、輸入、譲渡、放

獣が禁止されています。アライグマは狩猟免許を持っていないでも「アライグマ安全防除講習」を受講すれば捕獲することができます。

過去に防除講習を受講された方で有効期限が切れている場合があります。受講証に記載されている有効期限の確認をお願いします。また、有効期限が切れている場合は再度防除講習の受講をお願いします。

※免許、受講証を有しない方、受講証の有効期限が切れている方が捕獲を行うと1年以下の懲役、又は、百万円以下の罰金が科せられます。 ※受講された方には、アライグマ安全防除講習受講証を

交付します。但し、高野町民に限ります。

講習日及び講習場所

平成27年10月20日(火)

午後1時00分から

高野町役場2階会議室

平成27年10月21日(水)

午後1時00分から

高野町役場富貴支所

内容

1. 捕獲に関する知識

2. わなの設置方法、捕獲物の処理方法

受講料 無料

受講の際は、筆記用具、印鑑を持

参のこと。

申込締切日

平成27年10月19日(月)まで

【申込先・問合わせ先】

産業観光課

TEL:0736-56-3443

FAX:0736-56-3399



出店・参加者募集!

地域づくり交流フェスタ

# 「高野町交流ひろば」

〜知ろう!つなごろう!〜

みんなの活動、みんなの想い〜

【開催日】

平成27年11月3日(火)

文化の日

【開催場所】 高野山森林公園

\*多目的広場をメイン会場とし、高野山森林公園内各施設

【募集締切日】

平成27年10月16日(金)

高野町で活動している団体・グループ・個人が、日頃の取り組みをPRすることを目的として出展・参加いただくことで、地域資源を生かした地域交流イベントを開催します。

このイベントを通して出展者同士、また、出展者と来場者との間に「共感と交流」が図られ、今後の地域づくりにつなげることを目指します。

ブース	活動PRの内容
「青空市」	* 自家製の野菜や加工品、手作りの小物等の販売や地域食材をPRする模擬店の出店による活動PR ● 自慢の野菜や加工品等の販売 ● うまいもん屋台(模擬店) ● 町内事業者の新商品PR など
「体験・学び」	* 来場者に体験・参加いただく形式で活動をPR ● 森林・自然学習会 ● ワークショップの開催 ● 紙芝居・絵本読み聞かせ会 ● 高野山女人道体験会 ● 高野の手仕事体験 など
「発表・展示」	* 作品展示やパネル展示等による活動PR ● 写真、盆栽、アート作品等の展示 ● 団体の活動紹介

【問い合わせ】

産業観光課 地域・産業振興係

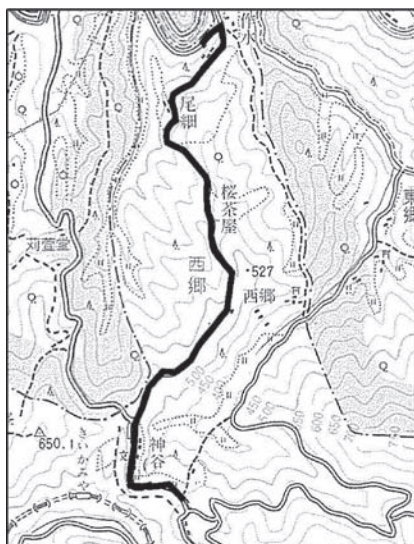
TEL:0736-56-3443

# 神谷から西郷間における 道路の通行についてのお願

神谷から西郷間の道路は、高野町と九度山町をつなぐ便利な道路の一つですが道幅も狭く見通しの悪いカーブが連続しており家の玄関のすぐ前が道路となつています。通勤でご利用の方も多いと思いますが、この地域にお住いの方は、家の前を猛スピードで通り抜ける車の通行に大変恐怖を感じており、足の不自由な方もおられ、外に出るの

でさえためらってしまう状況です。また、車の振動により家の中が揺れることが多くあり、不安な日々を過ごされています。

通行するときはお時間に余裕を持って、地域の皆様の安全な日常生活のためにも、なおかつご自身のためにも、車の速度を十分に落としていただき（民家の前は20km程度に）安全運転を心がけていただくようお願いいたします。



この記事は、8月20日～26日の一週間、高野町役場にインターンシップに来られた中西宥二さん（高野山出身）の文章をもとに作りました。

浄化槽を（個人で）  
管理されている  
みなさまへ

浄化槽は点検・清掃・水質検査を行うことが「浄化槽法」で義務付けられています。

○点検……………3回/年

運転状況の確認や消毒剤の補充を行います。

○清掃……………1回/年

たまった汚泥などを掃除します。

○水質検査……………1回/年

浄化槽が正常に機能しているか確認します。

定期的な点検・清掃等を行わなければ、トイレや台所の排水が直接河川に流出し、水質汚濁の原因となります。大切な河川を汚してしまいます。浄化槽が常に良好な状態に保たれるよう、適正な維持管理をしましょう。

【問い合わせ】

生活環境課 生活排水係  
☎0736-56-3760

冷温庫（冷却と温める機能付き）とワイン庫（冷却機能付き）が家庭用サイクル

法の特定家庭用機器に追加指定となっています。

冷温庫・ワイン庫は、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機と同様に収集に出したり、塵芥処理センター・エコライフ紀北（広域ごみ処理場）へ持ち込むことはできませんので次の方法で処分していただきますようお願いいたします。

1. 購入店、買い替え予定店、お近くの家電引取協力店へリサイクル料金と収集運搬料金を支払い依頼する。
2. 事前に郵便局でリサイクル料金を支払い、指定取引場所に直接持ち込む。

※詳しくは家電リサイクル券センター：家電リサイクル対象品の処分にあたっての情報や受付窓口、リサイクル料金が掲載されています。

http://www.rkcahaor.jp/  
☎0120-3191640

【問い合わせ】

生活環境課 環境衛生係  
☎0736-56-3760

## 人権特設相談について

人権擁護委員による相談所を下記のとおり開設いたします。  
日常生活において心配事・悩み事等がありましたらお気軽にご相談にお越し下さい。  
相談は、無料で秘密は厳守します。



記  
相談開設日 平成27年10月5日(月) 午後1時～午後3時  
相談場所 高野町役場 2階小会議室

【問い合わせ】 総務課 総合窓口係 ☎56-3000(内線125)

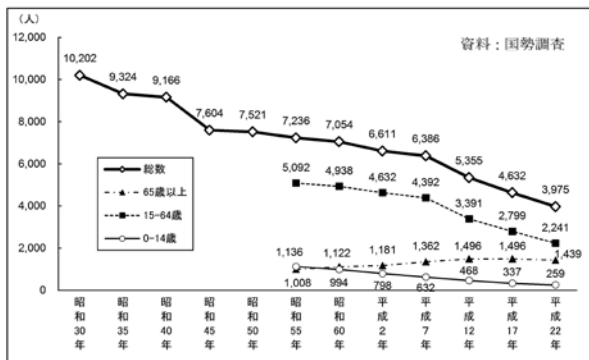
# 高野町地方創生(まち・ひと・しごと)の動き

広報高野8月号にて地方創生に関する概要等をお知らせしましたが、高野町人口ビジョン(素案)(対象期間平成72年(2060年))ができましたので抜粋してお伝えします。

素案につきましては高野町ホームページにて公開中です。

※人口ビジョンは、本町における人口の現状を分析するとともに、人口に関する町民の認識を共有しながら、今後めざすべき将来の方向と人口の将来展望を提示するものです。

## ① 出生・死亡・転入・転出の推移

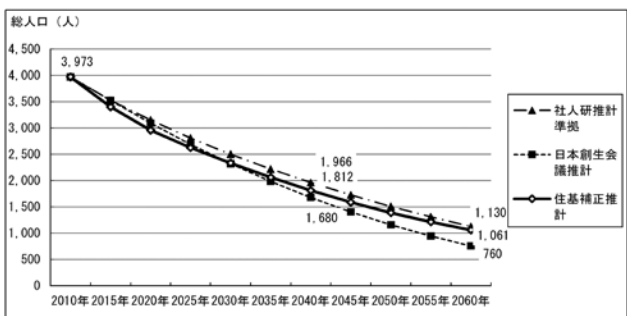


※総人口は、昭和45年～昭和60年までは緩やかな減少傾向、その後は減少幅がやや大きくなっています。

## ② 推計パターン別総人口の推移

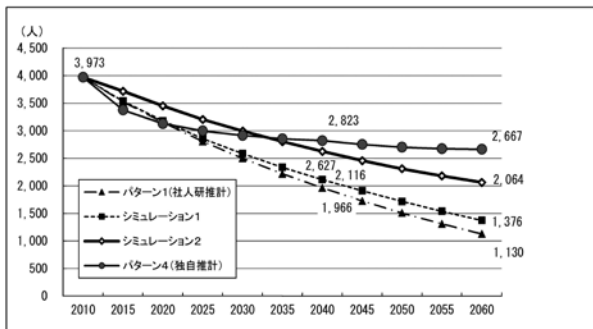
市町村別の人口推計については、すでに国より国立社会保障・人口問題研究所(社人研)による推計と、民間団体(日本創成会議)の推計が示されています。これらはいずれも、2005年と2010年の国勢調査に基づいた推計となっており、2010年以降の人口動態が反映されていません。

そこで、社人研推計の手法に基づき、出生と移動の仮定を2010年から2015年の住民基本台帳人口の推移に合わせて修正した「住基補正推計」を作成しました。



資料：国提供人口推計用ワークシート (社人研推計・日本創成会議推計)

## ③ 総人口の比較(社人研推計、シミュレーション1・2、独自推計)



### 人口の将来展望(推計結果の詳細)

独自推計において、2040年に2,800人の人口規模を維持するためには、合計特殊出生率が2025年までに1.8に回復、2020年以降移動率が均衡し、2020年以降毎年10人、2040年以降は5人の社会増になると仮定すると、2040年の推計総人口は2,823人となります。

独自推計における総人口を、社人研推計及びシミュレーション1(出生率上昇)、シミュレーション2(出生率上昇+人口移動均衡)と比較すると、2040年の段階で、社人研推計を857人、シミュレ

ーション1を707人、シミュレーション2を196人上回る推計人口となります。

### まとめ

① 出生・死亡・転入・転出の推移は国勢調査における人口の推移であり、平成22年度における住民基本台帳(住民票がある数)によりまずと3,886人であり住民票を異動せずに高野町で生活している方が多いことが分かります。

② 推計パターン別総人口の推移については住民基本台帳の人口推移に合わせて独自に推計をしたところ、現状のままでは2060年には1,061人に減少してしまふという結果になっています。

③ 総人口の比較(社人研推計、シミュレーション1・2、独自推計)は、上記②の結果等を踏まえ、人口を維持していくために合計特殊出生率を現在の1.46から1.8にまで回復し、国の水準であります。21にまで回復すると見込み、同時に雇用の場の確保による若年層の流出抑制や、子育て世代の転出抑制と転入促進を並行し実施していくことで2040年には2,800人を維持していく推計となっています。

これらの推計等により、人口を維持していくために今後5年間の計画を立てて実行していくことが必要とされています。国の交付金だけに頼るのではなく、今後高野町が発展し続けていくには、高野町の資源等を十分に有効活用し、高野町の魅力を発信しながら、何が高野町にとって必要かどうかを洗い出し、検証しながら、「高野町まち・ひと・しごと総合戦略」を作成します。

# 消防署職場体験

7月28日・29日の2日間、野迫川中学校2年生の井上弘清君が消防署へ職場体験に来てくれました。

職員と元気の挨拶を交わした井上君は初日、高さ約7mの訓練塔でロープを使った降下及び登はん訓練に挑戦しました。はじめのうちには少々怖かったようですが、少しずつ高さにも慣れ、大きな声を出して一生懸命訓練に取り組んでくれました。更にレスキューロボ

の様々な結び方や消火器による初期消火方法、建物火災を想定し濃煙につつまれた部屋への進入体験など、万が一のときに自分の身を守るための学習をしました。2日目は、初めて防火衣を着装し消防車両を使った放水訓練と救命講習を受講してAEDの取り扱い及び心肺蘇生法を学んでもらいました。



# インターンシップを終えての感想

大阪電気通信大学工学部環境科学科 中西 宥二

私は今回、高野町役場で8月20日から、8月26日までの一週間インターンシップをさせていただきました。

が自ら訪れて町民のリアルな意見を聞く場、というのとはとても大切なことだと感じました。

動として行っている、「花坂さくら会」のやきもちづくり体験に参加させていただきました。この体験では大阪の方や、田辺の方がきてくださっていました。このような、高野山を知ってもらう活動というのは、高野町が過疎化してしまわないためにもとても重要な活動だとおもいました。

今回のインターンシップでは、「生活環境課」「産業観光課」「総務課」「企画公室」で、さまざまな体験をさせていただきました。その中で、最初に感じたことは、仕事の幅の広さでした。それぞれの課によって体験させていただいたことは多様でしたが、どれも今の高野町にとって必要なことであると感じました。その中で私が印象に残った体験が2つあります。

二つ目は、地方創生活動です。高野町は今、深刻な過疎化と高齢化が進んでいます。それを打開すべく行っている活動を体験させていただきました。高野町ではほかの地域の人が移住してきやすいように移住定住補助金などの補助や空き家を利用する活動などもしています。その他に、まず高野山を知ってもらうための活

でも大切な活動だと感じました。高野町は歴史、文化、伝統のあるとてもいい町です。この町が廃れてしまわないように高野町役場がしていることはたくさんあり、とても大

一つ目は、神谷でのタウンミーティングに参加させていただいたことです。タウンミーティングは、今の高野町の現状を報告し、またその地域に住んでいる方との話し合いの場でした。このような活動をし、町長



# JICA ボランティア募集

技術や経験を活かし、開発途上国の人々と共に生活し、相互理解を図りながら行う海外でのボランティアです。事業主体は、国際協力機構(JICA)が実施する政府事業です。

## ■応募資格

- 青年海外協力隊・20歳～39歳の日本国籍を有する者
- シニア海外ボランティア・40歳～69歳の日本国籍を有する者

## ■募集期間

平成27年10月1日(木)～11月2日(月) ※消印有効

## 【問い合わせ】独立行政法人国際協力機構JICA関西国際センター

☎078-261-0350

JICAホームページ

<http://www.jica.go.jp>

## 平成28年度 和歌山県農業大学校 (専修学校) 学生募集

■募集人員 40名

## ■受験資格

推薦入試 県内に住所を有し、平成28年3月までに高等学校等を卒業見込みの者

一般入試 原則として県内に住所を有し、高等学校卒業または平成28年3月までに卒業見込みの者

追加入試 一般入試(同じ)

## ■願書受付

推薦入試：平成27年10月19日(月)～

平成27年11月4日(水)必着

一般入試：平成27年11月24日(火)～

平成27年12月7日(月)必着

追加入試：平成28年2月29日(月)～

平成28年3月14日(月)必着

※一般入試で定員を満了した場合

は実施しません

【試験日】

推薦入試：平成27年11月9日(月)

午前10時から

一般入試：平成27年12月14日(月)

午前10時から

追加入試：平成28年3月18日(金)

午前10時から

※一般入試で定員を満了した場合

は実施しません

応募についての詳しいことは、県

農業大学校総務部までお問い合わせ

ください。

【問い合わせ】

伊都郡かつらぎ町中飯降422

和歌山県農業大学校

☎0736-22-2203

☎0736-22-2203

伊都郡かつらぎ町中飯降422

和歌山県農業大学校

☎0736-22-2203

## 伊都郡町村及び

橋本市老人福祉施設事務組合

## 老人ホーム国城寮

## 非常勤職員募集

## ■職種と募集人数

職種：介護員 募集人数：若干名

## ■雇用期間

随時～平成28年3月31日(※平成

28年4月以降の再契約もあり)

## ■業務内容及び時間

①日勤：午前8時15分～午後6時

②夜勤：午後4時45分～翌朝8時

45分

③賃金 時給800円

(※その他通勤補助・夜勤加算等

を条件に応じて支給)

■その他

健康保険・厚生年金保険、雇用保

険、公務災害補償制度あり

■受付

午前9時～午後5時(土日祝を除く)

■申込方法

下記問い合わせ先までご連絡下さい

■提出書類 履歴書

■問い合わせ

橋本市隅田町河瀬907

養護老人ホーム国城寮総務係

☎0739-32-1321

吉野川・紀の川流域協議会

## 「水環境に関する

## 講演会」

の開催について

## ○演 題

「生き物の「多様性」に学ぶ流域

再生へのヒント」

## ○日 時

11月7日(土) 13時30分～15時00

分(予定) ※参加無料

## ○場 所

高野町中央公民館

(和歌山県高野町高野山486)

先着 100名

## ○講 師

山田 健氏

(サントリーホールディングス株

チーフスペシャリスト)

## ○申込締切

10月30日(金) 17時00分まで

## ○主 催

吉野川・紀の川流域協議会

## ○申込・問合先

企画公室 ☎56-2932、

FAX 56-3022

e-mail [info@town.koya.wakayama.jp](mailto:info@town.koya.wakayama.jp)



8月13日

### わかやま国体炬火採火式

国体開会式において点火する聖火は、県内 30 市町村の火で作られます。高野町では、中学生が起こした火を中の橋から伽藍まで小学生がリレーでつなぎ、伽藍中門前で奥之院の祈親燈と合わせて「高野町の火」にしました。途中、雨が降る中のリレーでしたが、沿道からの温かい声援を受けて、子どもたちが懸命に火をつなぎました。



8月13日

### 第42回万灯供養会 ろうそくまつり

当日はあいにくの雨となりましたが、今年も多くの方々が参道にろうそくをともし、ご先祖様や奥之院に眠る御霊に祈りを捧げました。

ギネス世界記録の達成は叶いませんでしたが、関係者の皆さまは連日の準備と片付けで燃え尽きた様子でした。



8月4日・5日

### 高野町・善通寺市中学生交流

高野山中学校 1 年生 6 名が、歴史友好都市香川県善通寺市を訪れ交流を行いました。この交流は毎年交互に訪問し、親睦を深めているものです。今年の交流では初日にダイシモチ麦を使ったパン作り体験、善通寺市の歴史について講義を受け、夕食を一緒に食べました。

翌日は総本山善通寺の戒壇めぐり、うどん作り体験、金刀比羅宮参拝を行いました。初めは緊張しながらの交流でしたが体験などを通じ生徒たちも徐々に打ち解けとても良い交流ができました。





9月1日

## 地方創生に向け、 高野山大学と高野町が 友好協定を再締結

高野山大学と高野町は、平成15年より締結している友好協定の一部を見直し、地方創生に向けて連携をより強化していくことを確認しました。

今回は、地方創生のための調査研究の推進と検証の実施を重点に置き、町と大学が一緒になって地域の課題に取り組みます。開講中の高野山学や、昨年からはまったナイトレクチャーなども引き続き実施し、あらゆる年代の方に開かれた「学びの場」を共に作ってまいります。



8月25日

## 花坂さくら会 「焼き餅作り体験会」 を開催しました

夏休み企画『第2弾』として開催いたしましたやきもち作り体験会は、大阪府・和歌山県田辺市から総勢10名のご参加をいただき、笑顔いっぱいの体験会となりました。

餅の薄さが特徴の「花坂の焼き餅」ですが、アンコが飛び出すなど悪戦苦闘しながらも、自分で作ったやきもちを食べながら楽しい時間を過ごすことができました。

花坂さくら会では、今後もさまざまな体験会を開催し、花坂地区の魅力を発信していきますので、是非ご参加ください。



## 国勢調査の調査票の提出はお済みですか

10月7日までに提出をよろしくお願いします

国勢調査は、平成27年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。調査結果は、社会福祉、雇用政策、生活環境の整備、防災対策など、私たちの暮らしのために役立てられます。

※万一、調査票が届いていない場合は、高野町役場(☎0736-56-3000)へご連絡ください。



# 高野山総合診療所だより

## ●お薬手帳を活用しましょう

お薬手帳があればどこに行っても、過去に使用した薬や現在使っている薬について伝える事ができ、自分で確認することができま

す。  
お薬手帳は健康管理の強い味方です。

## ①お薬手帳ってなに？

自分が使っている薬の名前、量、日数、使用方法などを記録できる手帳です。

副作用歴、アレルギーの有無、過去にかかった病気、体調の変化などについても記入できます。

## ②お薬手帳の使い方

### ①お薬手帳は一冊に

服用薬の記載漏れなどを防ぐより正確な記録になります。

### ②医療機関、薬局へ行くときは忘れずに

基本情報がすぐに伝わり、的確な治療の助けになります。

・現在服用中のお薬の飲み合わせをチェックすることができ

ます。  
・同じ成分やよく似た成分のお薬が重なっていないかどうかチェックできます。

・入院時に持参すれば入院中の薬の最適な選択のために今まで使っていた薬を参照しても行うことができる。

・急に具合が悪くなつて救急外来に行った場合「いつも飲んで

いるお薬ありますか？」と聞かれるのでお薬手帳が参考になります。  
③万が一の災害の時には自分の服用中のお薬がわかる大切な記録の役目を果たします。災害時は必ず持ち出しましょ

## 【問い合わせ】高野山総合診療所

☎0736-56-2911



## 学校給食用

### 米納入業者の募集

町では、地元産米を学校給食に使用予定しており、次の条件を満たすことが可能で、かつ学校給食を理解し、協力的である町内米販売業者を募集します。

①同品種で給食実施1日分（生米25kg）を揃えられること

②精米されていること

③給食実施日3営業日前に納品できること

④年間を通し複数品種となる場合は、炊飯時における水の量等指示を添付いただくこと

⑤学校給食食材として安全基準を満たしたものを

\*町内米生産者から納入（仕入）される米を学校給食受託社（南陽食品株式会社）に納品（販売）していただきます。

## ■募集期間

平成27年9月25日～平成27年10月9日の午前9時～午後5時に高野山教育委員会 事務局（☎56-3050、FAX56-4831）まで連絡ください。あらためて受託業者との協議の日時を連絡させていただきます。

市町村振興宝くじ 2015

今年の秋もデッカイ実がなるぞ!

# オータムジャンボ

# 5億円

発売期間：9/28(月)～10/16(金)  
**9月28日(月)発売**

抽せん日：10/23(金)

ご購入は、和歌山県内の売り場で!

オータムジャンボ1等前後賞合わせて5億円

1等3億円 前後賞各1億円

売り切れしだい発売終了!



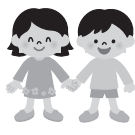
この宝くじの収益金は明るく住みよいまちづくりに使われます。

公益財団法人 和歌山県市町村振興協会

〈青少年センターからのお知らせ〉

# 『夏の子どもを守る運動』

ご協力ありがとうございました



今年も皆様に「夏の子どもを守る運動」にご協力頂きました。この運動は、和歌山県民総ぐるみ運動の一環として、特に7月及び8月を「夏の子どもを守る運動」期間と定め、関係機関や、各種団体、地域社会が一体となつて、青少年の非行防止・健全育成、水の事故や交通事故等の防止を図り、すべての青少年がこの夏を「明るく・正しく・たくましく」育つよう、県内全域で幅広い活動を推進しようとするものです。合同夜間街頭補導は、非行防止活動を目的に行っており、本年も7月末から8月に渡り、各学校職員、PTA、民生児童委員協議会、高野山婦人会、青少年団体連絡協議会、県警委嘱青少年補導員などの方々に参加を頂き、無事活動を終えることが出来ました。本年もご協力頂き、誠にありがとうございました。

【問い合わせ】 青少年センター  
0736-56-3050

## 高野町民

# ゴルフコンペのご案内



第7回町民ゴルフ大会を開催いたします。皆様のご参加お待ちしております。

日 時 11月14日(土)

午前8より随時スタート

場 所 紀伊高原ゴルフクラブ

プ レ ー 費 12,000円程

(各自ご負担ください。)

(セルフプレーになります。)

会 費 お一人様 3,000円

(賞品代、懇親会費を含みます)

プ レ ー 終了後、懇親会を予定しております。

### お申込

10月31日までに左記お問い合わせ先までお申し込みください。

FAXの場合には氏名及び連絡先を記入ください。

### 【問い合わせ】

高野町体育協会事務局  
TEL: 0736-56-3050  
FAX: 0736-56-4831

## 中央公民館主催：大人のサンわく学

# ～弘法大師ゆかりの地を訪ねて in 滋賀

### 開催要項

開催日：平成27年11月29日(日)～30日(月) 1泊2日

出発・帰着予定：29日 高野山発 午前6時

30日 高野山着 午後7時

(花坂、伊都振興局経由予定)

※道路事情等により予定時間が変わる場合があります。

研修地 滋賀県(石山寺・近江・竹生島・向源寺)方面

講師 高野山大学名誉教授 山陰 加春夫 先生

参加費 おひとり25,000円

(当日徴収) 参加費に含まれるもの《宿泊代(夕朝食付き)、拝観料、保険代ほか》

募集定員 30名

宿 泊 長浜ロイヤルホテル

〒656-0503 滋賀県長浜市大島町38番地

☎0749-64-2000

・2人部屋を予定

・部屋割りによる参加費の増減はありません。

申込期間 平成27年10月13日(火)～16日(金)

受付時間 午前9時～午後5時 厳守

申込方法 参加申込書に必要事項を記入のうえ、中央公民館にご持参いただくかFAX(56-4831)で、お申し込みください。

・部屋割りの都合上、2人1組または1人でお申し込みください。

・応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。

申込用紙は、中央公民館・役場・富貴支所にございます。また、高野町ホームページからもダウンロードできます。

### 【問い合わせ】 高野町中央公民館

☎0736-56-2076 担当：前田・負門

# 福祉教育講演会



講師

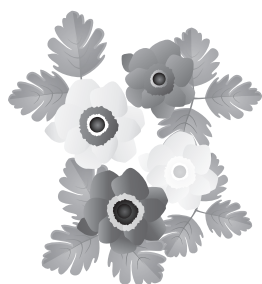
車いすの元気配達人  
柳岡 克子先生  
やな おか よし こ

開催日程

10月5日(月) 13時30分から  
高野町中央公民館 2階  
入場は無料です

## プロフィール

- 昭和39年11月 和歌山県御坊市生まれ
- 社会福祉士 / 薬剤師 / ケアマネジャー / FP / 年金アドバイザー  
総合学習センター柳岡塾を経営 / キャリアカウンセラー / 慶風高校非常勤講師
- 仮死状態で生まれ、両手足に重度の障害を持ちながら、  
2歳半まで病院で過ごす。母親の送り迎えで健常児と同じ幼稚園、小中高を卒業。  
神戸学院大学薬学部在学中手動式の車の運転免許取得し、寮で自炊して暮らす。
- 障害者卓球と出会い、全国身体障害者スポーツ大会で金メダル。パラリンピックをめざし、  
卓球(クラス6)の世界大会で好成績を残す。
- NHK教育テレビ『きらっといきる』第15回ゲストとして出演し、『自殺する人をなく  
したい!』と命の尊さを熱く語る、講演活動をスタートし、全国から依頼が殺到している。
- 障害者とは思えない行動力で様々な団体に所属し、委員として活躍。地方紙にエッセイ  
を掲載したり、いろいろな資格取得にもチャレンジ。幅広い相談活動を行う。



主催……高野町社会福祉協議会・高野町教育委員会・役場福祉保健課  
協力団体……高野町民生児童委員協議会 / 小中学校 PTA / 高野町老人クラブ連合会  
高野山こども園 / 高野町婦人会

## 出張！なんでも鑑定団in高野山 観覧募集！

- 開催日 平成27年11月22日(日)
- 場所 高野山大学 松下講堂黎明館
- 時間 13時開場 14時開演
- 観覧は無料です。

観覧ご希望の方は、往復ハガキに必要事項を記入の上、ご応募ください。応募者多数の場合は抽選となります。当選したハガキ1枚につき2名様まで入場できます。  
※往復ハガキ以外でのご応募は無効となります。

### 〈必要事項〉

往信おもとて ……申込先(左記のとおり)  
往信うら ……観覧希望と書いて、その下にお名前(2名まで)と代表者の住所、電話番号

返信おもとて ……観覧希望者の郵便番号  
住所、氏名

返信うら ……白紙

### ■応募締切日

平成27年10月30日(金) 当日消印有効

### ■当選結果発表

平成27年11月上旬(往復ハガキにて)

### 【観覧申込・問い合わせ】

〒648-0281

伊都郡高野町高野山636

高野町産業観光課

「出張！なんでも鑑定団

in高野山」観覧係

# 季節性インフルエンザ予防接種の予約受け付けが始まります!!

住民の方に対するインフルエンザの予防接種を公費負担(一部自己負担あり)で行います。

《対象となる方》 高野町に居住している方で、接種日における年齢が

- ①満65歳以上の方
- ②満60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全の重度障害がある方。(この場合は予防接種券が必要ですので、福祉保健課へお申し込みください)

《実施期間》 平成27年10月1日～平成28年1月31日(実施期間中に1回の接種のみ対象)

※公費負担となる期間は上記の通りですが、各医療機関により実施期間は異なります。詳しくは医療機関に直接お問い合わせください。

《自己負担金》 1,000円 ※生活保護受給者は“無料”

- 《接種方法》
- ①接種を希望する医療機関に直接お申込みください。
  - ②健康保険証、運転免許証など住所の確認できるものを必ず持参してください。
  - ③医師の診察を受け、予診票に氏名をサインし接種を受けてください。(予診票は医療機関に備え付けています。)

### 【インフルエンザ予防接種実施医療機関】

医療機関名		住 所	電話番号
高野町内	花谷医院	高野山417	56-3213
	聖愛会診療所	高野山44-35	56-4990
	高野山総合診療所	高野山631	56-2911
	富貴診療所	西富貴46	53-2013
橋本市市民病院		橋本市小峰台2丁目8-1	36-1200
県立医大附属病院 紀北分院		かつらぎ町妙寺219	22-0066
橋本市／伊都郡内の開業医		かかりつけ医のある方は、直接医療機関にご確認ください。	

【問い合わせ】 福祉保健課 健康づくり係 ☎0736-56-2933 内線(133)

## 平成28年度分 コミュニティ助成事業の募集について

平成28年度コミュニティ助成事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進及び活力ある地域づくり等に対して助成を行います。

自治体だけでなく、町内会、自主防災組織、実行委員会等が実施主体となって行う事業に対しても助成されますので、ご検討ください。



- 助成事業
- 一般コミュニティ助成事業 100万円から250万円まで
  - コミュニティセンター助成事業 1,500万円まで
  - 地域防災組織育成助成事業 30万円から200万円まで
  - 青少年健全育成助成事業 30万円から100万円まで
  - 共生の地域づくり助成事業 1,000万円まで。ただし、ソフト事業の場合は500万円まで。
  - 地域国際化推進助成事業 200万円まで
  - 活力ある地域づくり助成事業 1,000万円まで
  - 地域の芸術環境づくり助成事業 500万円まで

申込締切日  
平成27年10月22日(木)

詳しくはお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 企画公室 企画・広報係 ☎0736-56-2932

中央公民館

図書室だより

イベントのお知らせ

10月10日：14：00より、図書室でボランティアによるよみきかせがあります。  
10月24日：14：00より、図書室でボランティアによるよみきかせがあります。

お知らせ

図書またはDVDの購入リクエストを受付中です。図書室に入れてほしい本またはDVDがありましたらご遠慮なくお声をかけて下さい。また図書室にあるDVDの閲覧を希望する場合はいつでも司書にお申し付け下さい。



図書は一人5冊まで貸し出しできます。2週間以内に返却して下さい。  
図書室利用カードも好評発行中です。

【問い合わせ】高野町中央公民館 図書室 担当 橋本 ☎0736-56-2076

地域包括支援センターよりお知らせ

○介護・福祉に関する相談日を  
毎月第2金曜日に設けています。  
10月の相談日は9日です。

誰に相談すればいいかわからない問題や、ちょっとした疑問などなんでもかまいません。ご相談のある方は、直接地域包括支援センターにお越しいただくか、もしくは電話にておたずねください。

○地域包括支援センターでは、毎月以下の地区で介護予防教室を開いています。

- 高野山 「たんぼぼ会」
- 花坂・細川・神谷 「みんなの会」
- 筒香 「なごみ会」

参加していただける方を募集していますので、興味のある方はお問い合わせください。

【問い合わせ】高野町地域包括支援センター ☎0736-56-2933(担当 中西・日吉田)

子育て支援センターだより

10月の予定

3日(土)	7日(水)	16日(金)	21日(水)	23日(金)
こども園運動会に参加しよう! 9:00~12:00	らっこくらぶ(運動会) 9:30~11:30 園庭遊び 10:00~11:00	絵本を楽しもう! 10:00~11:00	らっこくらぶ(学習会) 9:30~11:30 木の実・落ち葉ひろい 10:00~11:00	リズム体操 10:00~11:00

日時 月曜日～金曜日(祝日・年末年始・警報発令時はお休みします)  
9時～14時 ※申し込みは不要です ※時間内の出入りは自由です

場所 子育て支援センター(高野町保健福祉センター内)

持ち物 水筒、タオル

お願い 子育て支援センター内での事故やケガにつきましては保護者の方の責任でお願いします。

【問い合わせ】子育て支援センター ☎0736-56-3938

高野町の人口  
(8月末日現在)

◆人口 3,324人(前月比-19) 男 1,614人/女 1,710人 世帯 1,744戸(前月比-9)  
◆出生 0人 ◆死亡 5人 ◆転入 9人 ◆転出 23人

10月の健康づくり便り

こどもの健康づくり

	乳幼児健診の対象児	健康相談の対象児	実施日／会場
健康 診 査 ・ 相 談	4ヶ月児 H27年 6月生れ	4ヶ月児 H27年 7月生れ	27日(火) 高野町保健福祉センター ○健康相談 10:00～11:00 ○乳幼児健診 13:30～14:00
	6ヶ月児 H27年 4月生れ	6ヶ月児 H27年 5月生れ	
	10ヶ月児 H26年12月生れ	10ヶ月児 H27年 1月生れ	
	1歳6ヶ月児 H26年 2月生れ	1歳6ヶ月児 H26年 3月生れ	
	2歳6ヶ月児 H25年 3月生れ	2歳6ヶ月児 H25年 3月生れ	
	3歳6ヶ月児 H24年 2月生れ	3歳6ヶ月児 H24年 3月生れ	

大人の健康づくり

	会場名	実施日時	備考
健 康 相 談	東細川集会所	1日(木) 9:30～10:00	
	西細川多目的集会所	1日(木) 10:10～10:40	
	細川団地集会所	1日(木) 10:50～11:10	
	高野山多目的集会所	1日(木) 13:30～15:00	
	下筒香集会所	13日(火) 9:30～10:00	
	(旧)筒香小学校	13日(火) 10:10～10:40	
	杖ヶ藪龍福寺	13日(火) 13:30～14:00	
	大滝集会所	15日(木) 9:30～10:00	
	高根集会所	15日(木) 10:30～11:00	
	神谷多目的集会所	16日(金) 10:00～10:30	10:30～生活リハビリ (500円)
	相ノ浦集会所	20日(火) 10:00～10:30	
	桜茶屋 (西山様宅)	20日(火) 12:30～13:00	
	西郷集会所	20日(火) 13:10～13:40	
	湯川集会所	22日(木) 10:00～10:30	理学療法士が同行します。

※保健師による相談と簡単な健康チェック(血圧測定、検尿等)を行います。

【問い合わせ】福祉保健課健康づくり係(保健師) ☎0736-56-2933

血液が不足しています。

献血にご協力をお願いします



10月27日 10:00～12:00 金剛峯寺前駐車場  
13:00～15:00 高野山大学

医療機関では、輸血の安全性や効果から400ml献血の需要が高まっています。200ml献血につきましては、需要状況によりご遠慮いただくことがありますのでご了承ください。

※6月は43名のご協力がありました。



### 10月号のメッセージ

高野町長 平野 嘉也

空を見上げると入道雲からうろこ雲が多くみられる時期になりました。タウンミーティングも後半戦でもうすぐ9月になろうとしています。

8月は42回目のろうそくまつりも開催され、私自身42回目のボランティアで参加しました。というのもカブスカウト(小学1年)に入隊した時に、この行事が始まったからです。中学高校生になるにつれ、他の友達のようにまつりを楽しみ、参道を歩きたいなあ。

屋台に行きたいなあ。とすごく思った時期がありましたが、1回もそういう事をさせてもらわなかったおかげで、ろうそくまつりの運営側として、見えることや感じる事がたくさんあります。高野町内の沢山の方々がその年代、配役等に応じて関わるこの行事は、このまちの在り方を教えてくれる1つではないでしょうか。私はこの行事で一番好きなのは、参拝者の皆様がろうそくを1本1本参道に設置したアルミの上に刺していくとき、ろうそくの炎が顔を照らし、瞳の中でその炎が輝いている“それぞれの想いが込められている瞬間”をたくさん拝見できることです。今後もどっぶり準備する側に徹したいと思います。

その同日に国体の炬火リレーも開催し、子ども達が起した火と祈親燈が中門前で一つとなり高野町の火が誕生しました。この歴史ある火が国体会場で聖火として選手たちを応援いたします。

お盆過ぎには、近隣の首長と共に研修として仙台に行っていました。震災の爪痕が今なお残っている沿岸部での復旧状況を視察しましたが、消えた町を再生していくエネルギーを肌で感じました。また仙台市に於ける観光施策を研修させていただき、教育旅行誘致等は勉強になりました。帰庁後早速、教育旅行・コンベンション誘致に動き出そうとしている係に情報提供し、今後の資料作成の参考になりました。

そして8月の最終週は高野町で開催する「紀の国わかやま国体」の準備で職員も日常業務に加えフル回転していました。本町ではデモンストレーション競技で3B体操、公開競技でゲートボールが開催され結果などは次号でお知らせできると思います。今後もこれらの競技と高野町が連携をとれるようにしてまいります。

最後に、この号がお手元に届くころには国体が始まり高野町にも沢山の選手団が宿泊に来られます。選手の皆様がホッとするようなお出迎えをお願いするとともに、皆様におかれましては季節の変わり目で気温の変動が大きい時期です。体調を崩されませんようご自愛くださいませ。

## 保健師のちよこっと健康アドバイス

### 毎日コツコツ! こまめに歩いて健康貯金 10分歩けば約1000歩

健康貯金を始めませんか? ふだんから元気に体を動かすことで、生活習慣病や認知症、骨粗鬆症、口コモティブシンドロームなどになるリスクを下げ、健康度を高めることができます。最も手軽で簡単な方法は歩くこと。日々の暮らしの中で今より歩数を増やしてみませんか。

#### 仕事の日

- 遠くの駐車場から歩く
- ランチは店まで歩いて行く
- エレベーターを階段に変えてみる

#### 休日に

- 子どもと外遊び
- ウインドーショッピングを楽しむ
- 夫婦や仲間とウォーキング

#### 家庭で

- 歩いて買い物に行く
- 掃除の回数を増やす・散歩をする
- ペットの散歩をする

### 歩数と健康指標 (1日当たりの目安)

メタボ (75歳以下) を予防するなら	10,000歩
メタボ、高血圧、糖尿病、脂質異常症を予防するなら	8,000歩
骨粗鬆症、骨折、動脈硬化、がんを予防するなら	7,000歩
心疾患、脳卒中、認知症、要支援・要介護を予防するなら	5,000歩
うつ病を予防するなら	4,000歩

無理をせずに気持ちよく歩く事はストレスの解消や体力の向上につながります。また、歩く事でカロリーも消費されて脂肪の減少に役立ちます。歩きやすい靴をはいて、さあ毎日コツコツ!健康貯金を始めてみましょう。

【問い合わせ】福祉保健課 保健師 ☎0736-56-2933

発行・編集

高野町企画公室 / 〒648-0281 高野町大字高野山636番地

TEL: 0736-56-3000 (代表) FAX: 0736-56-4745